

2022年度羽村市・杏林大学連携事業一覧

No.	事業名	実施日	事業内容
1	公開講演会	10月6日(木)	「こころの健康セミナー」 うつ病の予防や自殺対策をテーマとした講座を開催し、心の健康づくりや疾病の予防に関する啓発を図る。 【講師】橋本望先生(保健学部) 【会場】生涯学習センターゆとろぎ
		11月頃	「虐待防止講演会」 児童虐待や虐待予防に関する講演を実施予定 【講師】梅野直哉先生(医学部付属病院看護師) 【会場】生涯学習センターゆとろぎ
		未定	「呼吸と運動」(仮) マスク生活の中で健康増進のために出来る運動とその効果などについて講演する。 【講師】木村雅彦先生(保健学部) 【会場】生涯学習センターゆとろぎ
2	一般向け 各種講座等への講師派遣	9月14日(水)	「骨粗しょう症予防教室～運動編～」 骨粗しょう症に関する講義と効果的な運動方法について学ぶ。 【講師】石井博之先生(保健学部) 【会場】生涯学習センターゆとろぎ
		6月25日(土)	「人類を救うmRNAワクチン」 ワクチン開発の歴史、mRNAワクチンの説明、ワクチンと感染症対策について等講演を行う。 【講師】米谷正太先生(保健学部) 【会場】生涯学習センターゆとろぎ
		2023年3月頃	「市民向け自殺対策研修『ゲートキーパー養成研修～基礎編～』」 誰もが死に追い込まれることのない社会の実現に向けて、生きるための支援の必要性について、多くの市民と共有する。 【講師】加藤雅江先生(保健学部) 【会場】生涯学習センターゆとろぎ
3	BLS等救命救急講習会	6月17日(金)	・保健学部救急救命学科3年生と教員を講師として、羽村市内の3つの中学校での自動体外式除細動器(AED)の訓練を実施
4	ホームページの相互リンク	通年	・羽村市・杏林大学のホームページに連携に関するページを設け、相互にリンクを設定
5	スクールインターンシップ (英語教育)	通年	・外国語学部英語学科の学生を市内の小学校へ派遣する。
6	観光関連事業インターンシップ (動物公園)	7月～9月	・動物公園でのイベント運営・動物の飼育などを実施する。
7	スクールインターンシップ (養護教育等)	4月～3月	・保健室または特別支援教室でのインターンシップを実施する。
8	市役所インターンシップ	7月～9月	・大学のキャリア教育の一環としての羽村市役所でのインターンシップを実施する。
9	大学学生の就職活動サポート事業 「就活トライアル・イベント」	6月18日(土) 11月中旬	・総合政策学部3年生を対象とした就職活動支援 ・模擬面接の面接官として職員課に職員の派遣を依頼する。
10	企業研究セミナー	未定	・3年生を対象に採用試験説明会を実施する。
11	教職課程に関する科目講義	9月～	・現任教員による学習指導案の検討、教材研究、保護者対応の事例研究、授業見学などの実施 ・教育委員会に現任教員の派遣を依頼する。
12	健康寿命延伸プロジェクト 『生涯スポーツの機会提供 プログラム』	① 6月11日(土) ② 8月20日(土) ③ 12月17日(土) ④ 2023年2月4日(土)	・体力測定会および運動相談 【講師】石井博之先生、相原圭太先生、楠田美奈先生(保健学部) 【会場】羽村市スポーツセンター(予定) 【活動内容】個別に参加者の運動に関わる体組成測定と身体機能評価を実施。それに基づき個々に面談を行い、運動に対する問題点などを聴取、身体機能の維持・向上に必要な運動や栄養摂取などへの提案を行う。
		8月～2023年1月	・スポーツ機会提供 【講師】相原圭太先生(保健学部) 【会場】羽村市スポーツセンター(予定) 【活動内容】体力測定の結果を踏まえ、各々の体力や運動機能に応じた運動を実践すること、運動の多様性を提供することを目的とする。今年度も「歩き方教室」を実施する予定。
13	図書館の利用開放	通年	・18歳以上の羽村市民に対し、大学図書館の利用を許可する。 ※新型コロナウイルス感染症感染の拡大を防止するため、学外者への開放を中止としている。

14	羽村市民等への協力・支援 (コモンズ)	通年	・羽村市の市民・団体等から杏林大学へ希望することなどの意見を収集する。市民やその他関係者等との情報交換や意見交換、学習活動を通じて地(知)の拠点整備事業を展開する。
15	高齢者の健康に関する共同研究 (分野は限定しない)	必要に応じて実施	・高齢者の健康に関する市の保有資料をもとにした共同研究(分野は限定しない)
16	杏林大学の教育課程への意見聴取	4月～3月	・杏林大学正規の教育課程の編成にあたり、教育課程の全般に関する意見を自治体から聴取 ・履修証明プログラムの教育課程の編成にあたり、地域が求める人材育成のために地域の課題やニーズなどの意見を自治体から聴取 ※杏林大学が提供する履修証明プログラム「高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム」について、2022年度の羽村市民の参加は無し。
17	医療的ケア児の保育に関する調査研究	4月～	・保育園における医療的ケア児の受け入れに関する調査研究を実施 ・市内各園の園長と保育士を対象に行ったアンケート調査をもとに研究結果をまとめる。
18	統合看護学実習	5月～7月	・乳幼児期からの一貫した親子支援や地域支援の在り方を学ぶために、乳幼児健診等において見学実習を行う。 【参加学生数】保健学部生12名 【受入先】保健センター(乳幼児健診)、地域子育て支援センター(子育て支援)
19	平日夜間急患センターへの医師派遣	通年	・平日夜間急患センターへの医師派遣 ・毎週月・土曜日、第2・4木曜日
20	学生ボランティアの派遣依頼	通年 ※要望事項に応じて依頼	「男女共同参画推進事業の企画・運営」 ・年間を通して実施している男女共同参画推進事業の企画・運営への学生ボランティア派遣、事業への一般参加
		7月下旬	「観光関連事業ボランティア 『はむら夏まつり』」 ・はむら夏まつりの事務局スタッフの補助(イベント・会場案内など) ※新型コロナウイルス感染症感染の拡大を防止するため、2022年度は中止
		11月5日(土)～6日(日)	「観光関連事業ボランティア 『産業祭』」 ・産業祭の事務局スタッフの補助(ハロウィン、工業展、ものづくり体験教室など)
		1月21日(土)	「地域教育シンポジウム」 ・地域の大人が子どもたちの実情を知るとともに、地域ぐるみで子どもの成長の見守りについて考え、地域の教育力の向上を図ることを目的として実施している地域教育シンポジウムの実行委員会への学生の参加
		通年 ※必要に応じて実施	「商業・観光振興及び若者地域活性化事業」 ・地域活性化事業等に関する実行委員会等へ教員及び学生に参加いただき、企画運営に従事
		6月29日(水)～7月8日(金)	「アートinはむら展鑑賞教室ボランティア」 ・小学校4年生を対象としたアートinはむら展鑑賞教室を安全かつ楽しく実施できるよう、学生ボランティアに子供達のサポートを依頼
21	行政関係者向け 研修会等への講師派遣	11月7日(月)	「市職員向け向け自殺対策研修『ゲートキーパー養成研修～応用編～』」 自殺の危険が高い市民と接する相談業務を担当する職員を対象に実施する。 【講師】加藤雅江先生(保健学部) 【会場】羽村市役所会議室
		未定	保育園関係者向け研修 テーマは以下内容のうち一つを想定。実施可能な内容について大学側と調整したい。 1.発達障害：子どもへの対応とその影響、その後の成長・発達について、また発達障害の子どもの保護者、発達障害の保護者との接し方 2.アレルギー児への対応：乳幼児のアレルギーに関する最新の知見や、災害時などに必要な安全に対応する方法について 3.デジタル社会での子どもたちへの影響：スマホをはじめとしたデジタル機器、アプリなどによる子どもたちの発達、健康に対する影響について、またそれに対して必要な対応 【会場】未定
		未定	「発達障害等がある子どもたちとの接し方」 発達障害の基礎について、また、発達障害等の困難さがある児童への集団でのかかわり方について、学童クラブ支援員等を対象とした研修を実施 【会場】未定
		11月11日(金)	「明るい選挙推進委員合同研修」 5市(青梅市・昭島市・福生市・あきる野市・羽村市)の合同研修で、選挙啓発に関する知識を深める。 【講師】木暮健太郎先生(総合政策学部) 【会場】生涯学習センターゆとりぎ
22	はむら健康フェア	12月11日(日)	市民の健康づくりの普及啓発を目的として実施するはむら健康フェアにて、運動や身体活動に関するコーナー運営やミニ講座を開催する。 【講師】石井博之先生、相原圭太先生、楠田美奈先生(保健学部) 【会場】生涯学習センターゆとりぎ
23	若年層向け常時・選挙時啓発の推進	11月5日(土)～6日(日)	若年層の投票率の低下が続いており、選挙時や常時啓発を通じて、若年層への投票や政治への参画を促す啓発活動の企画立案及び実施について学生と明るい選挙推進協議会及び選挙管理委員会との協働事業を実施する。 産業祭にて総合政策学部 木暮ゼミが模擬投票を実施 【会場】富士見公園グラウンド(産業祭にて実施) 【参加学生】総合政策学部生
24	市発行のパンフレット類の翻訳	通年 ※必要に応じて実施	・市で発行している各種パンフレットの翻訳(多言語化)

25	文化講演会	6月25日(土)	<p>《再掲》 「人類を救うmRNAワクチン」 ワクチン開発の歴史、mRNAワクチンの説明、ワクチンと感染症対策について等講演を行う 【講師】米谷正太先生(保健学部) 【会場】生涯学習センターゆとろぎ</p>
26	杏林大学学生連携講座	未定	<p>・生涯学習センターゆとろぎにおける各種講座について、企画・運営に従事 【テーマ】未定 【講師】未定 【会場】生涯学習センターゆとろぎ 【参加学生】外国語学部生が参加予定</p>
27	青梅・羽村ピースメッセンジャー事業	7月～8月	<p>・羽村市と青梅市の中学生を広島へ派遣する平和事業について、杏林大学生がグループのリーダーとして参加し、事前研修、広島への随行、事後研修等に協力する。 ・2022年度は、2名の学生を募集。 【実施内容】 ・リーダー研修 ・事前研修会 ・出発式 ・広島派遣 ・事後研修 ・報告会</p>
28	羽村×八丈エコ教室	8月	<p>・東京都において地域特性の異なる羽村市と八丈町、そして先進的な環境活動に取り組む特定非営利活動法人八丈島産業育成会が連携し、事前学習活動、体験型環境・交流活動、事後学習活動を実施している。 ・現地活動は、班員(市内の青少年)のリーダー(全部で6名)として活動する。 【実施内容】 ・結団式 ・事前学習会 ・八丈島派遣 ・報告会 ・産業祭に参加 ・次年度の環境フェスティバルに参加 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、事業規模を変更したことから、2022年度は杏林大学生の募集を中止とした。</p>
29	審議会委員等への参加	通年	<p>・市が設置している審議会や懇話会などの会議に委員等として参加し、行政運営・市のまちづくりに対し、意見等をいただく。 【参加教員】 ・進邦徹夫先生《防犯、交通安全及び火災予防推進会議委員》(総合政策学部) ・木暮健太郎先生《コミュニティバスはむらん運営推進懇談会委員》(総合政策学部)</p>